

リーディングDXスクール事業【実践事例】

鹿児島市立鹿児島玉龍高等学校（鹿児島県）【指定校】

【取組内容】② 情報活用能力の育成

授業における取組

情報の授業はもちろんのこと、いろいろな科目の授業において、生徒各自のタブレット端末を用いた情報収集やレポート作成が行われている。生徒がインターネットから得た情報の信頼性を検討し、比較・整理する力の育成が図られている。また、作成したレポートを他の生徒が見る機会を積極的に設け、分かりやすく発信する力の育成にも努めた。

部活動における取組

- ・ 対戦相手のデータを分析して戦略を練ったり、自身の動きの癖などをチェックしたりすることにICT機器を活用しており、情報活用能力の育成につながっている。